



YOUNG  
ENTREPRENEURS  
GROUP

# 遊 悠 心

NO. 13

題字 松山商工会議所 会頭 梶田 三郎氏

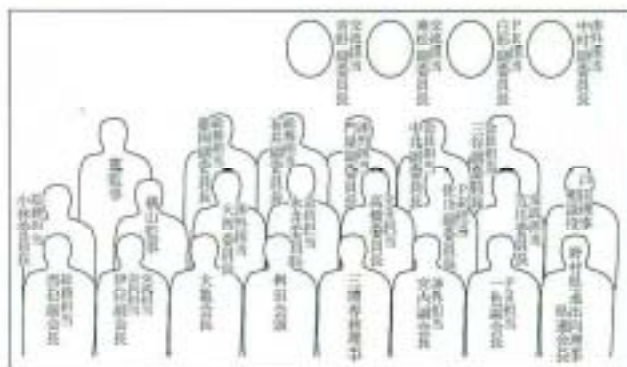
ゆうゆう



平成8年度新役員

平成8年度組閣決まる!!

『愛媛の集う力で団結を!』



## 平成8年度通常総会開催

平成8年度通常総会が平成8年4月19日(金)午後5時より東京第一ホテル松山コスモホールにて、開催された。ご来賓として、松山商工会議所榎田三郎会頭、三浦晃専務理事の同席を得た。

冒頭、出席した40名の会員が「商工会議所青年部の歌」を斉唱、「綱領」「指針」を朗読した後大亀右岡会長が「今年の6月には当青年部の主管で、県大会を開催します。皆さんのご協力をお願いします。」と開会の挨拶をした。

来賓を代表して松山商工会議所榎田会頭より「地域連携構想やF・A・Z事業等をはじめとする21世紀を展望した重要な課題についても十分論議していただき、若手経済人として、地域の活性化に寄与されますよう期待しております。」との挨拶を頂いた。

大亀会長に議長を委任し、出席者ならびに委任状の確認を行ない開会された。平成7年度事業報告ならびに収支決算報告が諮られ承認された。続いて、次に平成8年度事業計画(案)が各委員長より説明され、また収支予算(案)が諮られすべて原案どおり承認された。

役員改選についても、原案どおり承認され、新役員・理事が選出された。(新役員・理事は表紙に掲載)開会した。



### 四月例会報告

平成8年度、4月例会が総会終了後開催された。まず、大亀会長より、今年度はYEG愛媛地区会員大会が、6月に松山であり、それに向けて「愛媛の集う方で団結を」をスローガンにして、宮内実行委員長以下、5委員会を設置し、各委員会の活動目的等についてもコメントされた。

次に、宮内県大会実行委員長より、県大会の実行委員会を、この例会までに5回も実施しており、県内各単会へのPR活動も順調に行ってきた。又、県大会に向けてのスタッフ抽選として新入会員を5月末までに各委員会で4名

## 商青連会長、松田氏来松

平成8年4月16日、全国商工会議所青年部連合会会長・松田祥吾氏、長崎YEG会長・川西弘二氏が来松され、野村県連出向理事・大亀会長、戸田相談役、他と意見交換が行われました。

以下、松田会長の訪問の主旨を抜粋。

「われわれ青年部は、その綱領に『商工会議所活動の一翼をなす』と唱えています。もちろん、いろいろな形で商工会議所活動の一翼を担っていることは事実ですが、このような経済環境の中で、真摯に、しかも積極的に所屬会議所との関係を考えるべきでは

ないでしょうか。会議所に甘えるばかりで、主体性のない青年部であったり、会議所からの依頼事業だけを消化型にやったりしていませんか。

もっと青年として、自らが地域をデザインする気概で活動すべきではないでしょうか。そして、自らの企業や青年部活動にムリ・ムラ・ムダがあるならば、少しでも改善していかなければいけないのではないのでしょうか。

そのような時、全国商工会議所青年部連合会(商青連)では、本当の意味で、地域活性化のために「連携」しようではないかと提唱しております。企業の枠を超え、単会とか地域の枠を超えて、われわれ青年部らしい独創的な考えで、地域と地域、企業と企業の連携の和を作ろうではありませんか。」

松田商青連会長(右)・川西長崎YEG会長(左)



## 平成八年度会長方針

おお かも あき とう  
大 亀 右 間

昨年は、経済界や社会的に種々の問題が発生し、激動の1年でありました。

一企業、一都市あるいは、一国だけでなく、地球の規模で考えなくてはならない時代になってまいりました。こういう時代を乗り越えるためには、お互いの企業の特徴を生かした連携が必要であると思います。

すなわち、青年経済人の集まりである、商工会議所青年部の活動を活性化させる事が、この混沌の時代への対処の一つと考えます。

昨年、平成七年度は、「さらなる研鑽、大いなる飛躍をめざして！」をスローガンとして、より一層の会および会員の研鑽を積んでまいりました。

折りしも、今年度は、松山Y.E.G.の所属しております、愛媛県商工会議所青年部連合会の平成八年度の担当単会となっております。その連合会の会長には、松山Y.E.G.の野村君が決定しており、6月には、第15回商工会議所青年部愛媛地区会員大会を松山Y.E.G.が主管する事となっております。

そこで、今年度は、さらに視野を広げて、愛媛県の県都松山のY.E.G.である事を自覚して、活動を広げるスター

トの年にしたいと思えます。

愛媛県他のY.E.G.からの、松山Y.E.G.への熱い期待を充分に感じ、県単会としての責任と自覚を持つ時期だと考え、「愛媛の集う力で団結を！」をスローガンとして、平成八年度を推進したいと思えます。

では、実際の青年部の活動ですが、何と言っても、松山Y.E.G.として初めての大きな対外事業であります。第15回商工会議所青年部愛媛地区会員大会を無事に成功させる事であり、約300名の規模となる大会を、我が松山Y.E.G.全員で、真心をこめて、主管したいと思えます。

組織的には、委員会活動を、過去6年間4委員会運営してまいりましたが、活動のより一層の活性化と、又、委員会の役割の明確化を考へて、5委員会と致します。(総務委員会、会員委員会、交流委員会、渉外委員会、PR委員会)各委員会の主な活動目的は以下の通りです。

まず、総務委員会の主な目的は、Y.E.G.の要となる立場で、会の運営全般と、予算の把握および管理であります。又親会である松山商工会議所との連携の窓口業務もあわせて行っていたた

ます。

次に、会員委員会の主な目的はY.E.G.の構成メンバーである、会員個人の資質の向上を図る事、又、会員拡大と、新入会員へのオリエンテーションの実施であります。

次に、交流委員会の主な目的は、Y.E.G.の構成メンバーである、会員又、会員家族間の親睦を図る事であり、次に、渉外委員会の主な目的は、上部団体、各種他団体との交流および窓口業務であります。又、愛媛県商工会議所青年部連合会役員会の窓口業務も担当していただきます。

最後に、PR委員会の主な目的は、Y.E.G.活動の広報(広報紙の発行他)およびPR活動であります。

(細詳は、平成八年度松山商工会議所青年部委員会組織および事業概要表を御覧下さい。)

又、恒例となりました「松山まつり」への事業参加も、「(C)組」の旗の元、実施致します。

今年度は、上半期に事業が集中し、大変だと思えますが、松山Y.E.G.会員全員で力を合わせ、第15回商工会議所青年部愛媛地区会員大会の主管をはじめ、「松山まつり」参画事業等の運営の中から、何かを得ていただき、各会員相互の連携につながる事を願っております。

今年1年、頑張りますので、皆様のご協力をお願い致します。

JR四国松山駅からスマッシュで届く距離

### ウィンテニスクラブ

松山市南江戸1丁目13-33

☎(089) 924-9787

会員・スクール生募集中!!

包装資材・園芸紙材・果実掛袋  
関連機器・ネルバック

売れるパッケージをめざす

## 色一本

本社 松山市四層町4番28号(卸蔵団地)  
電話 (089) 922-4141~8  
西宇和郡保内町須川300  
電話 (0894) 38-2333  
市場店 松山市久万ノ台348番地1  
(松山市中央卸売市場内)  
電話 924-2968



## 委員会方針

### 総務委員会

委員長 小林 周 平

総務委員会では、青年部全体の運営の円滑化を図るとともにより充実した公営体制を目指し活動したいと思っております。

事業内容は

- ① 総務委員会の作成  
(事業計画案、予算案など)
- ② 事業及び予算の執行状況の把握管理
- ③ 総会、例会の運営
- ④ 商工会議所との交流及び連携の強化のための窓口

以上となっております。

総務委員会として第1回準備委員会を2月22日、2回目を3月21日に開催し準備を進めており、特に本年は松山が県大会を主催する事もあって総務委員会としてもアクティブに活動出来るよう皆様の協力をお願い致します。

さて現在の青年部は、組織に於いても活動内容から見てもまだまだ伸びゆく可能性を秘めております。

しかし、その為には組織運営の基本を構築していかなければならないと考えており、予算の執行・会運営の方法・規約等の充実を今後煮詰めなくてはなりません。それに平行して会員各位の質的向上がなされ、青年部の活動が益々地域に貢献し発展出来るよう運動展開を図るべきであります。

今年1年会員各位及び関係者の協力をお願い致します。

### 会員委員会

委員長 永井 敬 三

会員委員会は、平成8年度より新しくスタートした委員会です。現会員の強化及び新会員の加入、拡大を目的としております。

事業活動としては、青年部の活性化を図り、より充実した事業を展開していくために、自己啓発の推進と会員拡大、出席率の向上を目指して活動を行います。

今年度は、現会員の強化としまして、研修会の企画・実施を予定しています。そして、楽しく学べる場づくりを行い、次年度以降につながる内容としたいと思っております。

また、新会員のオリエンテーションマニュアル作成と実施を予定しています。青年部活動に積極的に参加してもらえるよう努力をしていきたいと思っております。新入会員から出席率が向上していけば、既存会員の活性化にもつながっていくと考えています。

次に県大会につきまして、第2分科会「国際化を考える」をテーマに、FAZ諸施設の見学及び講演を担当しております。委員会でも、アイテムえひめの見学あるいは打ち合わせを通じ、理解が少しずつ深まっていると思います。これを機会に、我々もこういう施設に触れ勉強していきたいと思っております。皆さん方もぜひアイテムえひめにいって下さい。

以上の活動を、担当副会長をはじめ24名でこの1年間行いますのでよろしくお願い致します。

### 交流委員会

委員長 吉川 波 勝

今年度より、青年部の委員会体制が5委員会となりました。そして交流委員会を今年度担当させていただくことになりました。

私自身初めての委員長という大役をいただき、少し戸惑うこともありましたが、会員の皆様いろいろな助けをいただきながら、1年間がんばっていききたいと思います。

さて、今年度の交流委員会の事業内容といたしましては、5月に遊悠杯のゴルフコンペがあります。OB会員との交流も予定致します。8月は、松山まつりを終えての打ち上げ予定ビアガーデンを致します。10月は、家族交流と委員会対抗スポーツを致します。12月は、忘年会を予定しております。

そして、今年のビッグイベントとして6月に青年部愛媛地区大会があります。スローガンとして「愛媛YEG、全員集結、松山でみせよう愛媛の団結力」を掲げ、交流委員として式典会場の準備と懇親会を任ざれており全力を上げてがんばります。

交流委員会の目的と致しましては、各委員会の会員との交流と親睦を深めて素晴らしい青年部を築くことにお役に立てればと思っております。今年1年間がんばりますのでよろしくお願い申し上げます。

## 2001構想

鉄鉄・鋳物製造・機械加工

株式会社 大亀製作所

代表取締役社長 大亀 右間

本社 松山市小栗5丁目9-8 ☎089-941-6651  
丹原工場 周桑郡丹原町田野上方1016 ☎0898-68-6268

例会・役員会・委員会に…  
総会・忘年会も承ります。

東京第一ホテル松山

〒780 松山市南堀端町6-16 TEL 089-947-4411 FAX 089-947-4420

## 渉外委員会

委員長 大西 浩司

事業委員会改め渉外委員会となりま  
した。

委員会の目的は、名前の通り外との  
交流・窓口となる事です。

活動方針としては、対外的事業の企  
画・実施として、積極的な参加により  
松山 Y.E.G のアピールを行う、又、会  
内においては一致団結し、明るく活気  
のあるものとなる様一年間努めたいと  
思います。

〈今年度の活動予定〉

6月22・23日開催の「第15回商工会  
議所青年部愛媛地区会員大会」実施に  
向けての準備活動に力を入れて、大会  
の成功を目指しての活動が前半の予定  
を占めます。

○中予スポーツ大会への参加

○全国大会、四国ブロック大会への参  
加、取りまとめ

○研修旅行について、計画を立て、実  
施する

○県内外 Y.E.G との交流（受入れ、参  
加）

○地域連携軸への対応

○愛媛県商工会議所青年部連合会役員  
会の窓口

等です。

以上の活動を担当副会長・宮内圭三  
はじめ次頁の渉外委員25名で今年一年  
活動を行いますので、他委員会の皆様  
のご協力よろしくお願い致します。

## PR委員会

委員長 高橋 伸定

今年度より従来よりの広報委員会は、  
PR委員会として生まれ変わりました。  
松山 Y.E.G の PR 活動を、活字を通して、  
メディアを通してより広域に活動を行っ  
て参りたいと思っております。尚、今年  
度の活動内容は、次のとおりです。

- 1、広報紙「遊悠」発行
- 2、県大会大会記念誌発行
- 3、県大会大会報告書発行
- 4、会員名簿発行

〈解説〉

(1) 広報紙の発行は、5月、10月、2月  
の年3回を予定しており会員の皆様に Y  
E.G 活動の状況をお知らせしたいと思  
います。尚、今年度は、3回発行の広報紙  
にそれぞれ4〜8社ずつの広告掲載す  
る予定です。広告費用は、1枠1万円、  
1/2枠5千円となっております。我社は！  
と思われ方は、是非とも事務局まで御  
連絡下さい。

(2) 大会記念誌は、大会当日に配布する  
プログラムです。誌面全体の内容は基よ  
り各界の皆様様の挨拶原稿を頂いたり、大  
会のイメージをよりわかりやすく、より  
親切にアピールしたいと思えます。

(3) 大会報告書の発行は、今までの県大  
会では初めての試みです。県大会で実施  
された行事をすべての会員が共有しよう  
という目的で製作いたします。忙しい  
方々も、自分の時間に合わせて御覧下さ  
い。

## Y.E.G 松山まつり「◎」組

頭(かしら) 伊狩 泰介

本年度で3回目を迎えることになり  
ました松山まつり。Y.E.G の全体事業  
ととらえ、全委員会を越えて松山まつ  
りの為に組織された「◎組」。私は、  
この「◎組」が Y.E.G の名前を広くア  
ピールすると共に、通常事業にない会  
員相互の連帯感と感動を生むものと、  
信じております。そういう意味でも地  
域経済の発展に、わずかでも協力でき  
るようなさらに新しい企画を立案しよ  
うと考えておりましたが、本年度は県  
大会に全力を注ぐべく、又、ゲーム村を  
楽しみにしている子供達の為にも通年  
通りの内容で実施したいと思ってお  
ります。

今回は、準備期間が今までにもまし  
て短くなると思われませんが、何とぞ会  
員皆様のご協力を宜しくお願い申し上  
げます。

尚、将来的には松山全体が感動する  
ようなまつりを実施したいと思ってお  
ります。



紅茶のトップブランド。

麒麟午後の紅茶

全酒類・食料品卸売業

松山酒販株式会社

Bejoy

くらしに新鮮な感動を

ビージョイグループ

代表取締役 宮内 政三

松山市枝松5丁目8-30 ☎(089) 945-3311

# 遊心

## 平成8年度事業計画

### 【基本方針】

県都の青年部としての責任と自覚をもち、「愛媛の集う力で團結を！」をスローガンとし愛媛地区会員大会の主旨を契機に、県内青年部との連携をとりながら、より一層の活動の活性化を図る一方、委員会組織の変革を行い、役割を明確にし、親会である会議所とも十分連携をとりながら、商工会議所活動の一翼を担う青年経済人として自己啓発及び地域貢献に努める。

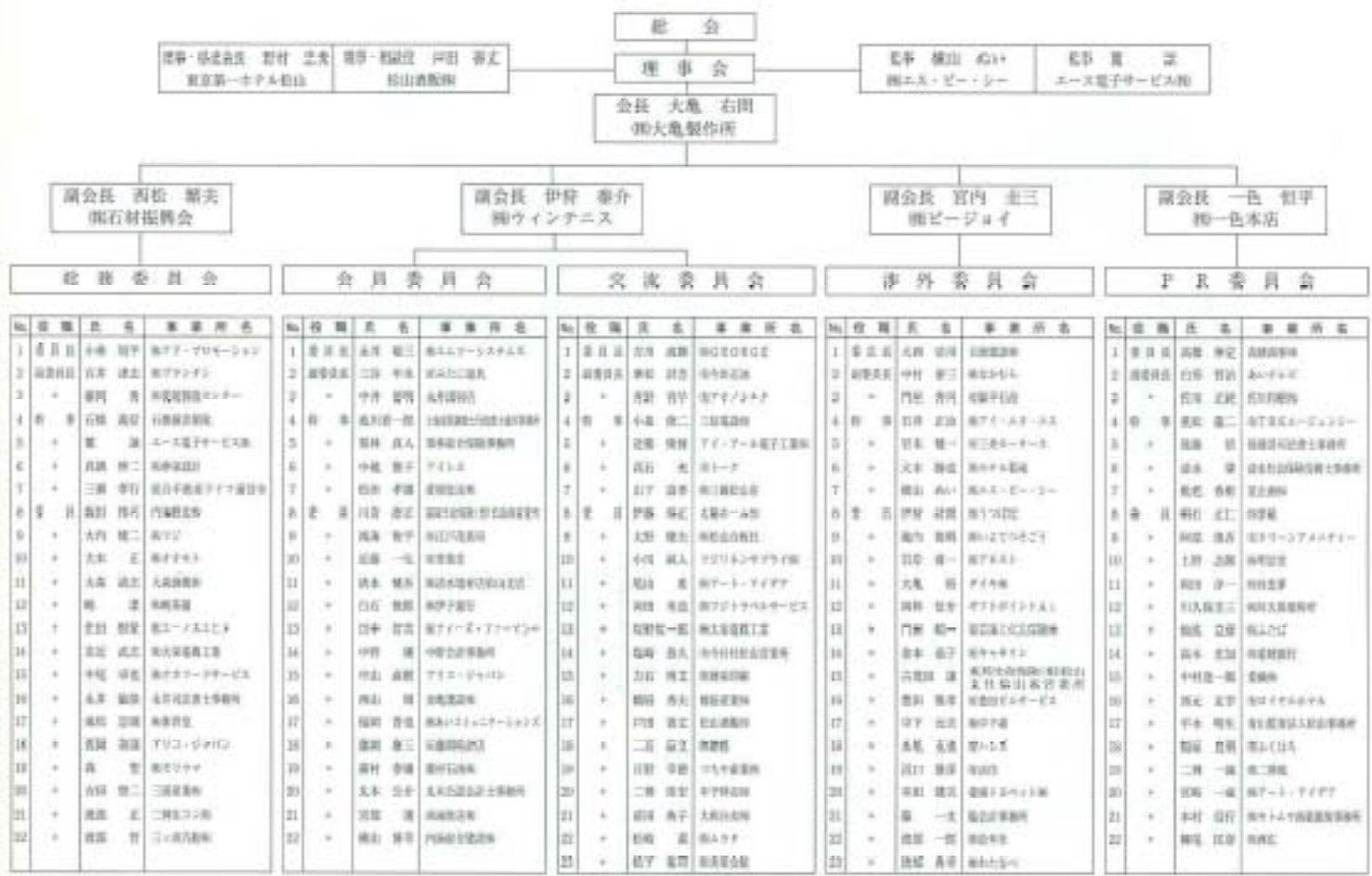
### 委員会活動内容

- 総務委員会**
1. 総合提出資料の作成（事業計画案、予算案など）
  2. 事業及び予算の執行状況の把握、管理
  3. 総会、例会運営
  4. 商工会議所との交流及び連携の強化のための窓口
- 会員委員会**
1. 自己啓発を図るための研修会の開催
  2. 新入会員募集についての企画、立案
  3. 新入会員加入時のオリエンテーション及びオリエンテーションマニュアル作成
  4. 会員の出席率の把握及び資質の向上など

- 交流委員会**
1. 家族交流会、忘年会、委員会対抗スポーツ大会、夏季親睦会、遊覧杯の実施
  2. OB会員との交流の窓口など
- 渉外委員会**
1. 全国大会、四国ブロック大会、県連大会への参加・取りまとめ
  2. 県内外YBGとの交流（受け入れ、参加）
  3. 中予スポーツ大会への参加
  4. 地域連携への対応
  5. 研修旅行の検討
  6. 愛媛県商工会議所青年部連合会役員会の窓口など

- PR委員会**
1. 広報誌の発行（対外取材、活動記事、PR、新入会員募集告知及び紹介）
  2. 各種報道機関との連携を図る
  3. 会員名簿の作成
  4. その他広報活動の企画、立案及び窓口
  5. 青年部活動記録の保存、整理など

## 平成8年度 松山商工会議所青年部 組織図



## Health Up! チョット

### からだ 身体にいい話

〈4〉 髪の毛の話 有限会社ティーズ薬局 田中 智美

「近頃抜け毛が多くて、何かいい方法はありますか。」とか店頭で養毛剤を手に取り「これ、絶対生えますか。」とか、よく耳にすることです。当人とっては、本当に深刻で切実な問題です。

では、何故ハゲるのかを考えると、前にも述べたように、人間の頭皮には約10万本あり、そのうち一日の自然脱毛は約60〜80本程度はあります。

では、髪の毛はどのようにして作られるのでしょうか。それは頭皮内の毛球という所で細胞分裂が起こり、毛母細胞という毛髪の組織ができるのです。毛母の働きを助けるのが毛乳頭です。時々、コマーシャル等で「毛母細胞に

云々……。」とか「毛乳頭に直接作用して……。」と言われている所です。一度は耳にされた事があるとは思いますが、いよいよ核心に迫りますが、関心が多いたが、男性型脱毛症(特に若ハゲ)です。症状としては、前頭部から頭頂部にかけて脱毛したり、前頭部が後退していくのが特徴です。早い場合は17才くらいから始まりますが、30代になって急激に起こる人もあります。初めは、長く長い毛が抜けますが、脱毛が進むと抜ける毛も細い軟毛の割合が増えてきます。そして頭の方には短い軟毛だけになり、地肌が透けて見えるようになります。

官という役人がいました。彼らにはハゲの人はいませんでした。つまり去勢されるとハゲないのです。これは実験でも証明され、男性ホルモンが一つの原因とされています。

では養毛剤や育毛剤の効果はあるのでしょうか。市販されているものは、今や非常に多種多様なものがあり、研究も開発もされています。しかし効果の点では、どれもまだ今一つと言ったところでしょう。しかし、清潔な地肌に根気よく、マッサージなどの手入れをしながら使っていると、ある程度の効果は現れてきます。

次に頭に浮かぶのは、カツラや増毛法です。あの有名なテレビコマーシャルを見て、一度は真剣に考えた方もい

もありました。

そして、自分では取り外せない増毛法、簡単に説明すると専門業者にしてもらわなければならない方法のことです。これは、人工毛を自毛や頭皮に直接何らかの方法で着けていきます。その方法とは、自毛に一本ずつかまたは数本の束をくりくり着けたり、接着剤で貼ったりします。当然自然で他人に知られにくく、またスポーツや入浴等がこの状態のままできます。反面自毛が抜けると、くりくりつけた束状で抜けたら、自毛が伸びると浮いてくるという点です。ですから月に一回は業者に出向き、調整、補充等が必要になってきます。また自分で思うように養毛剤やマッサージ等の手入れができず、手入

らっしゃると思います。ではカツラと増毛法とはどう違うのでしょうか。いろいろ区別の仕方はあると思いますが、一応自分で自由に取り外すことができる物をカツラ、それ以外の物(方法)とに区別してみます。

最初にカツラについて簡単に説明すると、カツラは頭皮のようなものに植毛してそれをピンやテープ、接着剤等で留めて使用します。上手に利用すれば経済的で自然さもありますが、やはり入浴やスポーツなどの場面では使用できない場合もあります。その他にネット状のベースに植毛してネットの間から自毛を出すカツラもあります。より自然ですが脱毛が進むと地肌が透けて見えたり、はずれやすくなる欠点

れ不足による地肌の変化が起こる場合もあるので注意が必要です。

スプレーをふりかける方法は、毛を増やすというよりも、地肌を含めて全体を黒っぽくして目立たなくしたり、自毛に粉末等が付いて多少太くなった様に見えるようです。ですから水に弱くもろろん洗髪すると元に戻ります。

植皮、植毛等は医師の施術によるものなので(一部植毛は医師免許を持たない者がしている所もあります。)医療機関で相談した方が良いでしょう。

以上簡単に増毛法の主だったものを説明しましたが、人知れず努力と費用をかけている現状です。自分自身でよく情報を集め、長所のみならず短所も知り、選ぶことが必要です。

新入社員です  
ようこそ仲間になって

- ① 会社名
- ② 会社役職名
- ③ 会社事業内容
- ④ 会社住所
- ⑤ 会社電話番号
- ⑥ 生年月日
- ⑦ 家族
- ⑧ 趣味

北川 博嗣



加藤 秀章



森 仁



竹村 宗範



- ① ㈱フアード・ピロ
- ② 代表取締役
- ③ 旅行業
- ④ 松山市松末寺1丁目13-4
- ⑤ 976-83383
- ⑥ 昭和36年10月30日
- ⑦ 妻、長女、長男
- ⑧ 釣り、ダイビング、自動車
- ① ㈱アストロ・デザインセンター
- ② 部長
- ③ タイヤ小売・卸業
- ④ 松山市間屋町9-39
- ⑤ 922-17833
- ⑥ 昭和43年12月9日
- ⑦ 妻
- ⑧ 野球、ジェットスキー、ドラッグ
- ① ㈱ジェイ・エム・ピー
- ② 代表取締役
- ③ ソフトウェア作成、コンサルタン、パソコン教室
- ④ 松山朝生田町612-1
- ⑤ 947-3589
- ⑥ 昭和31年3月22日
- ⑦ 妻、長女、次女
- ⑧ カメラ
- ① ㈱レナックス
- ② 代表取締役
- ③ 建築、土木
- ④ 松山市山越1丁目16-18
- ⑤ 927-7020
- ⑥ 昭和39年8月23日
- ⑦ 母、妻、長女、次女
- ⑧ ゴルフ

## 県大会(6/22・23日)を成功させよう!

### 県大会実行委員会

実行委員長 宮内 圭三

来たる6/22(土)、23(日)にコミセンを主会場として、県内YEGの会員が一堂に集まる県大会が開催されます。松山YEG初の主催で行うこのイベントは会員の皆様により多くの参加協力なくしては成功はあり得ません。是非松山YEGが一致団結してこの大会を盛り上げてゆきましょう。

以下県大会の内容を御紹介いたします。

6/22(土)

#### 「エクスカージョン」

#### ソフトバレーボール大会

12:00～ 番町小学校 於

従来のゴルフと観光といった枠と離れ、手軽で誰にでも楽しめるスポーツレクリエーションの実施



6/22(土)

#### 「懇親会」

19:00～ 東京第一ホテル 於  
県内YEGの交流の場としての

懇親会として、そのあとのために松山ナイトマップを作成、大会安心価格の設定といった松山ならではの情報を提供します。



### 第15回 商工会議所 青年部 愛媛地区会員大会

松山市総合コミュニティーセンター、アイテムえひめなどを主会場に

6/23(日)

#### 「第一分科会」

各分科会

10:00～11:30 コミセン

地域の活性化を考えるテーマとして「おらが町の商店街」を例にとり、地域の発展と連携を考えます。

#### 「第一分科会」②

10:00～11:30 コミセン

「地域の活性化を考える」をテーマとして、今尾ルートにとりもなう観光資源の創造を考えます。

#### 「第二分科会」

8:50～11:30

「コミセン発」アイテムえひめ国際化を考えるテーマとして「FAZ」の目的・意義、FAZを通して愛媛の位置づけを考えます。

#### 「第三分科会」

10:00～11:30 コミセン

情報化を考えるテーマとしてインターネットが私たちの生活や仕事にどうかがわかってくるのかを考えます。



6/23(日)

#### 「第15回愛媛地区

#### 会員大会記念式典」

12:00～13:13

コミセンキャメリアホール

#### 全員で県大会を

成功させよう!

### YEG新入会員募集中!

今年度「愛媛の集う力で団結を!」を合言葉に活動を展開しております。当青年部では、共に考え、活動していただける新入会員の方を募集しております。

商工会議所活動の一翼を担う青年経済人として、自己啓発及び地域貢献に努める「松山YEG」に是非ご入会下さい。

#### \*入会資格

商工会議所の会員事業所の経営者又は、その後継者並びに代表者の推薦のあった従業員で、満年齢20歳以上、45歳以下の方。

#### \*会費

年間3万6千円(上・下期分納)

#### お知らせ(広告募集)

今号より、会員各企業からの広告をお受けすることになりました。

サイズ9cm×5cm、一ワク5000円(アイウエオ順表示)としどし御申し込み下さい。

#### \*申込先

松山商工会議所企画調査部調査課

☎九四一―四二一

### 事務局だより

#### 高須賀賢一

帰ってきたウルトラマンになれるようにがんばります。

#### 渡部 悦子

24歳、今が熱れ頃。皆さん、どうぞよろしくお願いたします。